

きぬがさ

東近江市立能登川西小学校
学校だより No.7
令和元年(2019年)7月17日

生きることは学ぶこと

～生きるとは 手をのばすこと 我子の

指がプーさんの 鼻をつかめり～

俵 万智

幼い子どもが「生きる」ということは「学び」の連続です。

この短歌は、枕元にあるプーさんのぬいぐるみの鼻を視覚でとらえた赤ちゃんが、手を伸ばしますが届きません。鼻までの距離や方向を修正し、指の開閉の動きを再調節して、ついにプーさんの鼻をつかむのです。この31文字に込められた短歌には、わが子への温かなまなざしと見守りがあります。つかめたことは、赤ちゃんにとっての学びであり、成長の獲得です。「学ぶ」ことが「生きる」ことにつながった瞬間です。

自己肯定感の原点は、ここにあると言われます。そして、親や周囲の人が温かく見つめ認めることで、一層高まりを生み出します。子どもは、挑戦し、失敗しながらも、粘り強く試みて、ついには成功する喜びを感じ取ります。たとえ成功しなくても、繰り返し努力したことや、やろうとしたことを褒められると自尊感情＝自己肯定感が高まります。

自尊感情には2通りあります。基本的自尊感情と社会的自尊感情です。基本的自尊感情は「自分は生きていてよい」「自分は大切な存在だ」と思える命の部分での感情です。ご家庭で、俵万智さんの短歌のような我子への温かなまなざしと見守りで、育てられてきたと思います。社会的自尊感情は、「できたこと」や「がんばったこと」に対する他者からの評価で得る部分が大きい感情です。学校は、どちらかという latter の社会的自尊感情を育むよう支え、認め、励まし、導いていきます。

継続は力なり

さて、担任の一番の悩みは、毎学期の通知表です。「できたこと」や「がんばったこと」を評価しなければなりません。子どもは常に成長し、変化を続けるものなので、昨日できなかったことが今日できます。今日できなかったことが明日できます。いつかはできるようになるものなので、今この時点での評価が絶対的なものであるはずがありません。2年生の九九学習などでは、「明日もう1回、明日もう1回。」と思っている間に成績表提出期限になり、悩みながら「できる」「がんばろう」の評価を決めた思い出があります。大器晩成型の子どもさんは、時間はかかりますが、できるようになったことを忘れませんし、短期記憶型の子どもさんは、できていたことを忘れてしまうこともあります。お子さんのことを一番よく理解しておられるのは、おうちの方です。学校から渡される通知表を見ていただき、ほめ、励ましていただきますとともに、がんばる必要がある項目では、お子さんがやる気が出るような言葉がけをお願いいたします。新学習指導要領にも「学びに向かう力、人間性等の涵養」として、「粘り強く取り組むこと」「やりぬくこと」また「失敗を恐れないこと」が大きな要素として挙げられています。長い夏休みが、よい継続の積み重ねになりますようにご協力をよろしくお願いいたします。

西小学校や能登川地区で取り組んでおります「メディアコントロール」にも、親子で話し合っ取り組んでいただきますよう、重ねてお願いいたします。



6・7月のスクールライフ

☆4年生「やまのこ」学習 6/14



2グループに分かれて、自然観察のウォークラリーをしました。途中の問題を解きながら里山の生き物の発見をしました。モグラの穴や植物そっくりに変身した虫を子どもたちは次々に見つけていきました。カナヘビの「カナ」は、古語でかわいいという意味だと教わりました。初めて触る子もいましたが、頭をなでると目を閉じてかわいい仕草に親しみをもちました。午後からは、竹細工で貯金箱・鉄砲・お椀・お皿などを作りました。

☆3年生 能登川町・伊庭町「まちたんけん」のまとめ学習 6/26



能登川町の疑問と伊庭町の疑問について、河原崎さんと沖さんに説明をしていただきました。社会科では、地形、土地利用の様子、公共施設の場所と働き、交通や産業の様子、古くから残る建造物などを調べることを目的に校区巡りをし、校区地図にまとめたり、発表したりします。

子どもたちの読書のためにと

中日・産経新聞店の門脇様より、子どもたちが文字に親しんで本が好きになるように、「本を購入してください。」と古紙回収された収益金を読書活動協力金としていただきました。

毎年いただいており本当にありがたく思っています。このような地域のみなさんの思いを忘れてはならないと、お知らせいたします。

トイレットペーパーご寄贈

今年も、京都銀行様から社会貢献事業として、また湖東信用金庫様から環境学習に役立ててくださいと、リサイクルトイレットペーパーを寄贈していただきました。感謝して使うよう子どもたちに伝えています。

☆6年生 食育「清涼飲料水の飲み方を考えよう」7/8・7/16



安田栄養士による1学期の食育学習をほぼ終わりました。1年生は「きゅうしょくせんたーをたんけんしよう」、2年生は「夏野菜のひみつ」、3年生は「朝ごはんを食べよう」、4年生は「給食センターから出るゴミのゆくえ」、6年生は「清涼飲料水の飲み方を考えよう」の学習でした。

6年生の学習では、500mlのペットボトル1本に5gのコーヒースーガー10本分の砂糖が溶けていることにおどろき、肥満だけでなく、虫歯や成人病の原因になることやカルシウムが消費されて骨がもろくなることを学習しました。

5年生は9月に「野菜を食べよう」の学習を予定しています。

☆1年生給食試食会 6/28



【栄養士による給食懇談会】【1年生保護者の給食試食会】この日の献立は、コロッケでした。親子で楽しくいただきました。

☆福祉・ボランティア委員会 幼児園訪問 6/27 アルミ缶回収事業 6/28～7/12 保健・体育委員会 リレー大会 7/3



【ちどり幼児園訪問】【昼休みリレー大会】【アルミ缶回収】委員会活動は活発で、主体的な児童の姿が見られています。

☆1学期の暗唱チャレンジ終わる 7/5



低学年「おさるがふねをかきました」中学年「さみしいとき」高学年「草枕」の詩を暗唱しました。唱えて暗唱することは、脳を活性化し学習への集中力を育てます。また、校長室で言う緊張感、自信につながります。もちろん有名な詩を知っていることは知識です。2学期もありますのでチャレンジしてください。